

事業計画書

事業名	地域文化育成普及事業
実施箇所	多津衛民芸館
実施期間	事業開始予定年月日 平成27年5月1日
	事業終了予定年月日 平成28年3月20日
事業概要	<p><事業の目的> 日常使う陶磁器や木工品・布などの中に美を見出し、人々の暮らしの豊かさを求めた民芸運動は、信州でも大きな広がりを見せたが、佐久市出身の教師小林多津衛はその運動の中心的な一人であった。その功績を地域に広めることにより、地域文化の普及をはかる。 佐久地区で活躍する工芸家や音楽家を広く紹介する機会を作り、さらに市民に広く呼びかけ、市民参加の行事を多く実施する。 また、これまでの多津衛民芸館の活動実績が認められ、平成28年度には、全国規模の「日本民藝夏期学校」が当館で開催される予定です。これは、民芸の世界で佐久市が高く評価されることにより、佐久市の文化の全国発信及び交流人口の創出につなげたい。</p>
	<p><事業の内容> ①地元工芸家や、県内工芸家の作品を展示する作品展示会開催 ②地元音楽家のコンサート開催 ③地域の文化や暮らしなどを取り上げた冊子の発行 ④民芸運動や地域づくりなどに関する講演会学習会の開催 ⑤地元工芸家の連絡組織をつくる ⑥文化普及事業推進のための環境整備（敷地内に自然と工芸美を備えた遊歩道を整備する、建物と周辺を一体的に整備し、工芸作品で装飾する）</p>
	<p><事業の効果・アピールポイント> 信濃毎日新聞、佐久市民新聞、週刊さくだいら、FMさくだいら、佐久ケーブルテレビなどを通じて、これらの事業について報道を依頼し、広く市民に参加を呼び掛け、多津衛のめざした民芸運動が佐久地域にさらに広がる1年とする。 佐久地域に暮らす工芸家や音楽家を広く地域に紹介することにより、佐久地域の文化向上に寄与する。 この事業を発展させ、工芸家音楽家のつながりを深め、連携組織を作る。 地域から羽ばたいて、県内や全国で活躍できるような人々が誕生することを期待する。 地域の暮らしや職人の研究、佐久地域での民藝運動などに関する文を載せた冊子を発行し、地域文化の大切さを普及する。 地域づくりなどに関する講演会を開催し、新たな展望を考える機会を提供する。 来年度開催予定の「日本民藝夏期学校」では、佐久の文化を全国に発信するとともに、民芸を通じた交流人口の創出を図る。</p>
	<p><事業における市の役割分担> 事業実施についての助言をいただきたい。事業の広報に協力してほしい。また、事業実施後、広報誌などで報道してほしい。来年度の日本民藝夏期学校に対し、佐久市及び佐久市教育委員会が後援してくださることを希望する。</p>